

【公開文書】

臨床研究「消灯時刻を22時にすることによる睡眠への影響と医療安全への効果の検討」について

筑波大学附属病院精神神経科病棟では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

21時の消灯時間は、社会生活の面からも睡眠の概日リズムの面からも入眠するには早いという指摘があります。そのため2022年9月から当院精神神経科の消灯時間を21時から22時に変更しました。消灯時間変更によって患者の睡眠状況の変化と看護業務への影響を評価することを目的としています。

② 研究対象者

令和4年8月1日から令和4年10月31日までに当院精神神経科病棟に入院されていた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～令和5年12月31日まで

④ 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日 令和5年10月1日

提供開始予定日 なし

⑤ 研究の方法

患者さんが精神神経科病棟の入院と退院時に記載する質問表のうち睡眠に関わる設問について、21時消灯時間の期間に退院した患者さんと22時消灯時間の期間に退院した患者の回答を比較して、入眠時刻や起床時刻、睡眠障害の有無などに違いがあるかを検証します。また夜間の頓用睡眠薬の使用錠数や使用回数を診療記録から数えて、消灯時間の違いによって差があるかを統計的に検討します。

⑥ 試料・情報の項目

睡眠の主観的評価、夜間の頓用睡眠薬の使用錠数や使用回数、転倒数

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

提供なし

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 看護部 楠見 由里子

⑧ 研究機関名および研究責任者名

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんが本研究への参加を希望されず、情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：看護部 担当 梶山 陽子 029 (856) 3641 平日 9時～17時